

＜対策のポイント＞

研究開発等に取り組むスタートアップ等の事業者に対する農研機構の施設供用等を通じた産学官連携の強化を図ることによって研究開発等を促進し、人口減少下においても生産水準が維持できる生産性の高い食料供給体制の確立を目指します。

＜事業目標＞

産学官連携の強化による研究開発の推進、我が国の優良な植物新品種の開発と研究成果の早期創出

＜事業の内容＞

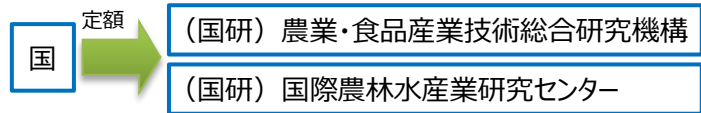
1. 産学官連携機能の強化のための施設の整備

農研機構の有する知見や設備等を産学官が連携して利用するため、スマート農業技術及び品種開発に関連する施設を整備します。

2. 研究開発等の基盤となる施設の整備・改修

新たな研究ニーズ等に対応するため、基盤となる施設を整備・改修します。

＜事業の流れ＞



＜事業イメージ＞

